昭和38年9月30日 成美高校新聞 第74号

く、校舎統合の急がれている時であるにもかゝわらずたな不合理がどうして起きたかについて記者は校長にインタビューした。

校舎統合の急がれている時であるにもかゝわらずたな不合理がどうして起きたかについて記者は校長にインタビューした。

泉山山頂に山小屋完成す

山岳部部員の長年の望みであると共に県高生の望みでもある泉山ヒュッテ建設も、地元青年団、婦人会の協力を得て竣工で名高い泉山山頂にその勇姿をあらわした。実際建設にあたった部員の一人にその建設経過を述べてもらった。

うつすらと朝もやの立ち込めている十月二十八日の早朝、我々一行七人は手に手に鍬、シャベル、鎌等を持ち一路のバスへ乗り込んだ今日の仕事は従来の頂上廻りのハイキング・コースよりずっと短距離の直線ヒュッテ建設予定地へ出ることである。これはすでに先週の土、日曜に試みられたが失敗に終つたものである。やがて大町へ到着した。打ち合わせの部員を同じ

登山口まで一里たらずの村道を歩いた。そこからは従来の道とは逆の方向に泉の出る辺りを目指して一途に登りに登った。途中いたる所で背丈ほどもある熊笹に出合つたり、傾斜の四十度もある急坂に出くわしたりした。皆はそれぞれ笹を切つたり鎌で道を削ったり、導標を立てたりしながら一歩々々目的地へと近ずき、午後二時半頃やっとヒュッテ建設予定地に到着した。

[illegible]

[illegible]

[illegible]